
地域看護学特論

Community Health Nursing

1年次前期・選択

2単位・30時間

岡本光代 准教授

岩村龍子 非常勤講師

【概要・目標】

地域看護の概念を基盤として、人びとの生活の場における看護のあり方を理論的・実践的に追究する。行政保健師を中心とした地域での看護活動に焦点を当て、個人・集団・組織を対象とする支援の展開過程、ケア資源の開発やケア体制づくりについて学ぶ。さらに、地域看護活動における現状や課題を多角的に捉え、実践を省察し、今後の地域看護の方向性を検討するとともに、実践の知を基盤とした研究開発課題を明確化することを目標とする。

【授業内容・スケジュール】

1. 地域看護、公衆衛生看護の理念と専門性
- 2～3. 地域ケアシステムの整備
- 4～5. 地域診断に基づく地区活動の理論と実践
- 6～7. 住民主体のコミュニティづくりにおける看護活動
- 8～9. 事業化・施策化
- 10～11. 健康危機管理
- 12～13. 地域で活動する看護職の人材育成
- 14～15. 地域看護における課題と今後の展望

【評価】

参加態度 (40%)、プレゼンテーション(60%)により総合的に評価する。

【テキスト】

必要に応じて提示する。

【推薦参考図書】

講義の中で紹介する。

【その他】

全講義回において岡本・岩村が担当する。

なお、第3, 5, 7, 9, 11, 13～15回は、プレゼンテーションとディスカッションによる学生主体の講義を行う。

連絡先：m-okamot@wakayama-med. ac. jp (岡本)